

第19回宇都宮市民福祉の祭典「福祉書道展」応募要領

1. 主 旨 宇都宮市内の小・中学校の児童・生徒を対象に、福祉に対する興味・関心を高めていただき、もって福祉のまちづくりの推進を図ることを目的に、福祉書道展を開催する。
2. 主 催 宇都宮市民福祉の祭典実行委員会
3. 開催日時 令和7年11月23日（日・祝）午前10時～午後2時00分
4. 開催場所 宇都宮市総合福祉センター10階・大会議室（予定）
入賞作品につきましては、令和7年11月4日（火）から
11月7日（金）午後3時まで、市役所1階ロビーにおいて展示予定
5. 応募資格 宇都宮市内の小学校3年生から6年生の児童、及び中学校1年生から3年生の生徒で、個人の未発表作品に限る。

出品数は、1校につき各学年 原則5点以内（5点を超える場合は応相談）

とし、作品は、別紙『出展者名簿』を添えて、学校を通して出品する。

〔提出先〕

宇都宮市民福祉の祭典実行委員会事務局

（宇都宮市社会福祉協議会内）

郵便：320-0806

住所：宇都宮市中央1-1-15（市総合福祉センター内）

電話：636-1285 FAX：634-2870

担当：天満屋（テンマ）

6. 作品課題 小学校3年生「きずな」
小学校4年生「助けあい」
小学校5年生「温かい手」
小学校6年生「親切な心」
中学校1年生「美しい人情」
中学校2年生「博愛の精神」
中学校3年生「博愛の精神」

7. 作品規格 半紙（約33cm×24.5cm）とする。

8. 応募締切 令和7年9月9日（火）
9. 審 査 作品の審査は、宇都宮市文化協会から推薦された審査員が審査する。
10. 賞 出品された作品のうち、優秀な作品に次の賞を贈る。賞の決定は、宇都宮市民福祉の祭典実行委員会で決定する。
賞の結果は、出品があった学校全てに報告する。
○金賞1名、銀賞2名、銅賞2名（学年部門ごとに決定する。）
入賞者には、宇都宮市民福祉の祭典実行委員長表彰の席上で、賞状・記念品を贈呈する。
○佳作7名（学年部門ごとに決定する。）
入賞者には、賞状・記念品を贈呈する。
また、出品者全員に、参加記念品を贈呈する。
11. その他 ①作品には、自筆で「学校名」「学年」「氏名」を明記すること。
②学校名は略称でも良いが、他校と判別できるように記載すること。

第19回宇都宮市民福祉の祭典 福祉書道展課題

○小学生の部

3年生 「きずな」

4年生 「助けあい」

5年生 「温かい手」

6年生 「親切な心」

○中学生の部

1年生 「美しい人情」

2年生 「博愛の精神」

3年生 「博愛の精神」

※課題と見本は、必要部数をコピーの上、
児童生徒の皆様にお渡しください。